



2024年4月17日

各位

会社名 株式会社SHINKO
代表者名 代表取締役社長 福留 泰蔵
(コード：7120 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役コーポレートスタッフ
統括ユニット長 高坂 喜一
(TEL. 03-5822-7600 (代表))

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年4月17日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月12日に開示した2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2023年5月12日公表)	百万円 15,791	百万円 700	百万円 706	百万円 488	円 銭 272.57
今回修正予想 (B)	16,145	623	631	405	222.39
増減額 (B-A)	354	△77	△75	△83	△50.18
増減率 (%)	2.2	△11.1	△10.7	△17.0	△18.4
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	15,948	752	762	481	280.53

2. 修正の理由

2024年3月期の業績につきましては、様々な分野でDXが推進される中、当社は政府が推進するオンライン資格確認に係る機器や電子カルテの導入、クリニック内ネットワークセキュリティ対応等の医療DXや教育DX等の推進により、様々な機器の販売や設置等の案件が増加し、売上高は前回発表予想を上回る見通しとなりました。

一方、営業利益、経常利益、当期純利益は当初予想を下回る見通しとなりました。

営業利益が予想を下回った要因は、機器の調達遅れ及び顧客都合による作業延期等が発生し、第4四半期に計画していた利益率の高いソリューション案件の納品が翌期となったこと、パソコンとその周辺機器販売の比重が増加し仕入原価が想定以上に増加したこと等により売上総利益が伸びなかったこと、また、売上高増加に伴い出張費等が当初予想よりも増加したこと、事業の維持、拡大の基盤である人材確保のため採用活動を積極的に行い、2024年新卒社員77名(前期47名)、中途社員30名(前期24名)を採用した結果、採用費等が増加したことによるものであります。

よってこのたび業績予想の修正を行うものであります。

3. 配当予想について

今般、当社は業績予想を修正することとなりましたが、2024年3月期の配当につきましては1株当たり80円を予定しており、配当予想の変更はありません。

※ 上記の業績予想は、本日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上